

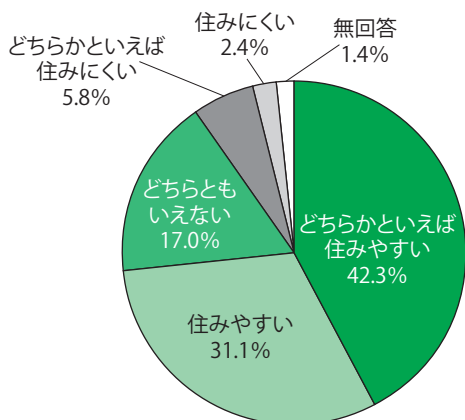
市民意識調査を実施しました
 (平成22年11月～12月実施)

市では、まちづくりの指針となる大田原市総合計画後期基本計画の策定を進めています。昨年末、市民の皆様のご意見を計画づくりに活かすため市民意識調査を行いました。調査は、市内在住の20歳以上の男女を対象に、3000人を無作為に抽出し、郵送方式により実施しました。回収率は59.0%で1770人から回答をいただきました。調査の結果は報告書としてまとめてありますが、その概要をお知らせします。

■問い合わせ

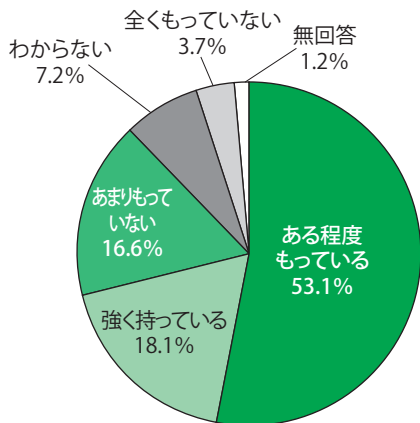
政策推進課政策企画係
 TEL (23) 8701

1 大田原の住み心地について尋ねました



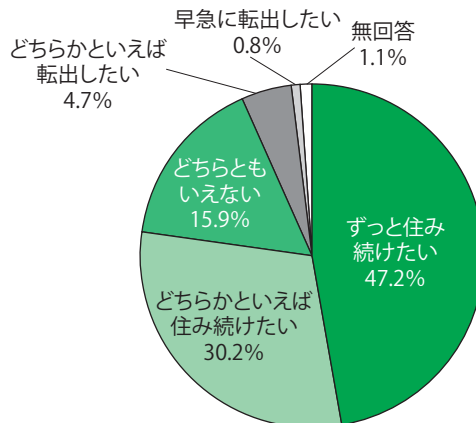
◆「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」の回答を合わせて『住みやすい』と感じている割合は73.4%になりました。

3 大田原市への愛着心について尋ねました



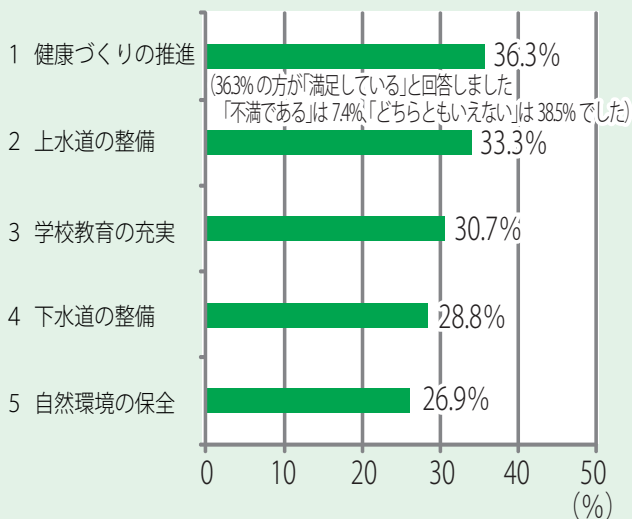
◆「強くもっている」「ある程度もっている」の回答を合わせて『愛着をもっている』割合は71.2%になりました。

2 大田原市への定住意向について尋ねました

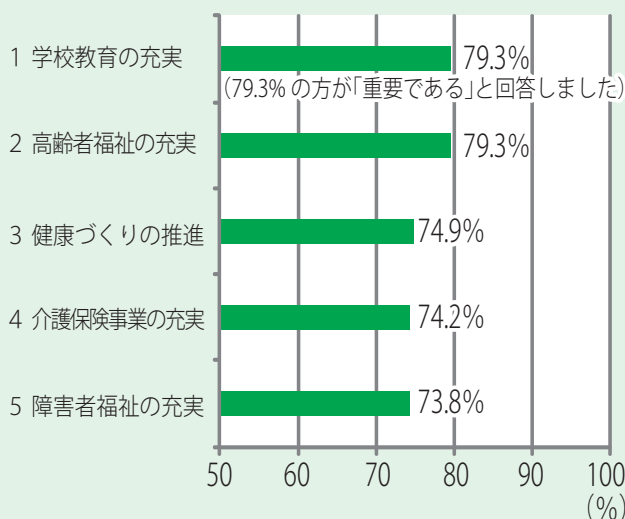


◆「ずっと住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」の回答を合わせて『住み続けたい』と感じている割合は77.4%になりました

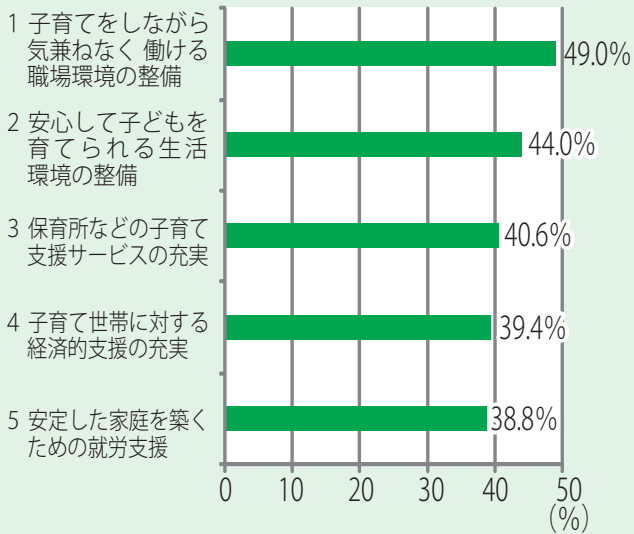
5 行政が行う施策について満足度を尋ねました
 (上位回答項目)



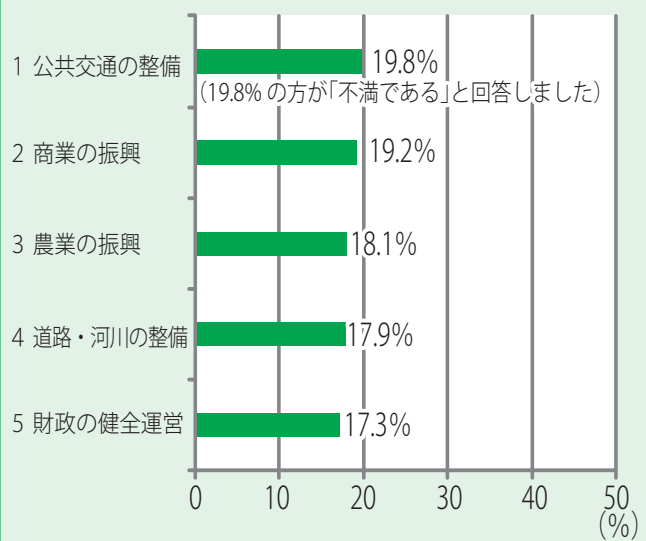
4 行政が行う施策について重要度を尋ねました
 (上位回答項目)



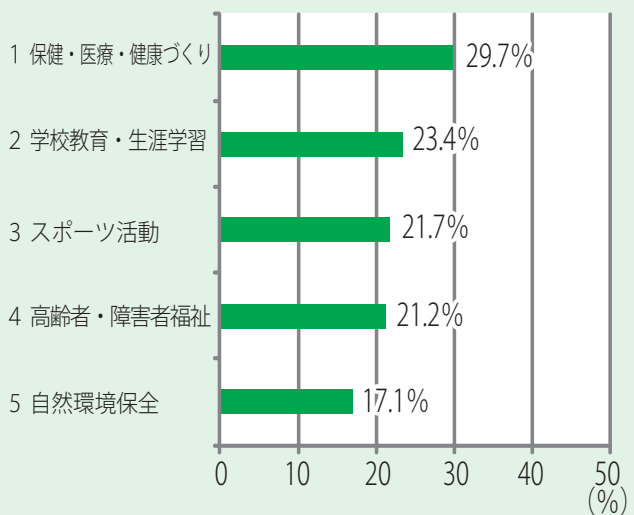
7 必要と思う少子化対策を尋ねました
(上位回答項目)※複数回答可



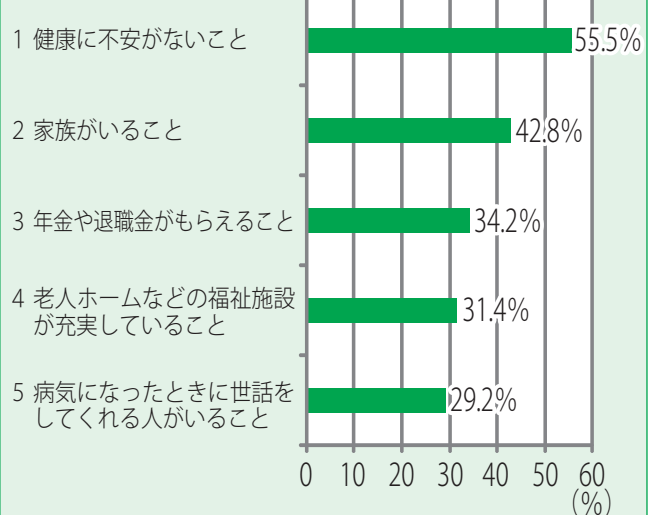
6 行政が行う施策について不満度を尋ねました
(上位回答項目)



9 今後参加したい市民活動について尋ねました
(上位回答項目)※複数回答可



8 ゆたかな老後を送るために必要と思うことを尋ねました(上位回答項目)※複数回答可



今回の調査の結果では、7割以上の方々から大田原市は「住みやすい」、「住み続けたい」、「愛着心がある」といった回答がありました。

また、市の施策については「学校教育の充実」や「健康づくりの推進」が重要度、満足度ともに上位5項目に含まれている反面、「公共交通の充実」や「商業の振興」が不満度が高い結果となりました。

これらの結果をふまえ、今後も市民の皆様が「住んでよかった」と思えるまちづくりをすすめてまいります。

なお、詳しい調査結果については市ホームページに掲載しています。

10 将来を望まれるまちについて尋ねました
(上位回答項目)※複数回答可

